

一一二二番

山のまに 渡るあきさの 行きて居む その川の
瀬に 波立つなゆめ

一一二三番

佐保川の 清き川原に 鳴く千鳥 かはづと二つ
忘れかねつも

一一二四番

佐保川に さをどる千鳥 夜くたちて 汝が声聞
けば 寝ねかてなくに